

市場創造と技術革新

～ I T 市場技術と情報資産の効率的運用について～

－参加のお勧め－

激変する経済環境の中、企業の維持・発展における情報通信技術の役割は、ますます重要度を増し、適切な情報化推進が企業の生命線を守る大きな要因と言われております。

また、これに伴い投資においても I T 投資が占める割合は同様に増加しており、企業にとって適切な I T 投資の抑制が早急な課題でもあります。

このような状況の中、次世代の I T を変革・成長させるキーワードとしてクラウド・コンピューティングという言葉が急速に広がりを見せており、多くの I T 企業経営者が「クラウド変革を」というメッセージで、そのシステムがサービスとして企業に普及すると、従来のシステム構築に比較し劇的なコスト削減をもたらすと言われております。

しかしながら、言葉やイメージばかりが先行し、これまでも話題となった A S P / S a a S / グリットコンピューティング等のサービスと具体的に何が違うか判らない方も多いのではないのでしょうか。

つきましては、今回のシンポジウムでは、第 1 部としてネットワークコンピューティングの利用形態の変遷、課題解決の考え方と昨今の情報通信技術をめぐる環境変化について、株式会社 N T T データの田中一男様にご講演いただきます。

次に、第 2 部としてクラウド・コンピューティングを利用した I T 企業における経営力強化、成功事例について、富士通株式会社の横山耕三様にご講演いただきます。

ご講演の後、第 3 部として広島工業大学の久保田洋志教授・長坂康史教授に、コーディネータとして参加頂き、参加者と講演者との質疑応答も組み込みましたパネル討論を行うこととしています。

本シンポジウムが、I T 市場技術による情報資産の効率的運用で経営革新の課題解決にいささかでも役立てば幸いです。皆様の積極的な参加をお待ちしております。

※クラウド・コンピューティング [Cloud Computing]

使用するパソコン側で情報処理を行うのではなくインターネットの「むこう側にある事業者」の巨大なコンピュータ上で処理を行うシステムのこと。

※ASP [Application Service Provider アプリケーションサービスプロバイダー]

ビジネス用のアプリケーションソフトをインターネットを通じて顧客にレンタルする事業者のこと

※SaaS [サーズ Software as a Service]

ソフトウェアの機能のうち、ユーザが必要とするものだけをサービスとして配布し利用できるようにしたソフトウェアの配布形態。サービス型ソフトウェアとも呼ばれる。

※グリットコンピューティング[Grid computing]

ネットワークを介して複数のコンピュータを結ぶことで仮想的な高性能コンピュータをつくり、利用者はそこから必要な処理能力や記憶容量を取り出して使うシステム。

日 時：2009年8月28日(金) 13:30～17:00

会 場：広島商工会議所ビル 2階 202会議室

広島市中区基町5-44 TEL (082) 222-6610 (代表)

主 催：中国地区品質経営協会

■プログラム

時 間	内 容
13:30～13:35	開会挨拶 中国地区品質経営協会
13:35～14:35	講 演「クラウド・コンピューティングへの潮流とオープンソース」 株式会社 NTTデータ 基盤システム事業本部 OSS統括部長 田中 一男 氏
14:35～14:45	－ 休憩（10分）－
14:45～15:45	講 演「クラウド・コンピューティングを支える技術と活用事例・効果」 富士通株式会社 サービスビジネス本部 クラウドビジネス推進部長 横山 耕三 氏
15:45～15:55	－ 休憩（10分）－
15:55～16:55	パネル討論 コーディネーター 広島工業大学 工学部 教授 久保田 洋志 氏 情報学部 教授 長坂 康史 氏
16:55～17:00	閉会挨拶 中国地区品質経営協会

■講演概要

「クラウド・コンピューティングへの潮流とオープンソース」

システム基盤をいかに低コストで構築し、安定して運用するかという課題に対してSaaSをはじめとするクラウド・コンピューティングが今、最も注目されています。

ITの変遷を歴史的に見ると、メインフレーム時代、PC時代、インターネット時代そしてクラウド時代へと大きく変革してきており、現在はその大きな変曲点にあると言えます。

本講演では、クラウド・コンピューティングとは何であるかをITの歴史から解説し、その変革の過程でオープンソースが果たしてきた役割についても、わかりやすく解説します。

□田中 一男 氏

株式会社NTTデータ 基盤システム事業本部 システム方式技術BU OSS技術統括部長

[略 歴] 1981 年

日本電信電話公社に入社

以来、日本語文書処理、人工知能、フルテキスト検索エンジンなどの研究開発に従事

1988～1990 年

スタンフォード大学客員研究員

2000 年～

株式会社NTTデータでシステム基盤技術の研究開発に従事

現在はオープンソースソフトウェアをフル活用したシステム基盤プラットフォームProssione(プロシオーネ)の開発と普及展開およびOSSを安心して活用し頂くための保守サポートビジネスを推進中

「クラウド・コンピューティングを支える技術と活用事例・効果」

ビジネスの急激な変化に対応し、短期間でサーバーやストレージ等のICTリソースやソフトウェア等をサービスとして利用できるクラウド・コンピューティングへの期待が高まっています。

クラウド・コンピューティングを活用に際して、それを支える技術や特性、導入のポイントをわかりやすく解説するとともに、活用によるコスト削減や業務改革の効果について先行する事例に関して紹介します。

□横山 耕三 氏

富士通株式会社 サービスビジネス本部 クラウドビジネス推進部長

- [略 歴] 1986年 富士通株式会社に入社。
以来、社会公共システム、映像ソリューション等のフィールドSE・商品企画、セキュリティ系ASPサービスの企画・運用に従事。
- 2005年 セキュリティ、BC(Business Continuity)、IT-LCM(LifeCycleManagement)
Webアウトソーシング、ASP、SaaSに関するビジネス推進を担当。
現在、クラウドサービスに関するマーケティング戦略立案、普及展開を推進中。

■コーディネーター紹介ー

□久保田 洋志 氏

- [略 歴] 1972年 広島工業大学 工学部 経営工学科講師
 1980年 広島工業大学 助教授
 1998年 広島工業大学 工学博士
 1999年 広島工業大学 工学部教授

[主な役職] 日本情報経営学会常任理事、デミング賞委員、日本品質管理学会副会長、日本情報処理開発機構 IT 経営力総合指標委員会委員、中国地区品質経営協会運営委員長

□長坂 康史 氏

- [略 歴] 1997年 長崎総合科学大学 工学部助手
 1999年 長崎総合科学大学 工学部助教授
 2001年 広島工業大学 工学部助教授
 2008年 広島工業大学 情報学部教授 大学院工学系研究科教授

[主な役職] 日本情報経営学会関西支部運営委員、
所属学会(日本品質管理学会、日本情報経営学会、電子情報通信学会、情報処理学会、
日本物理学会、IEEE「米国電子電気学会」)

■ 会場案内



広島商工会議所 202会議室

広島市中区基町 5-44
TEL (082) 222-6610(代表)

- ・ JR 広島駅から電車又はバス 約 20 分
- ・ バス停: 市民球場前
- ・ 電停: 広島電鉄 原爆ドーム前

■ 参加要領

- 【定 員】 100 名
 - 【参 加 費】 会員会社 無料 (非会員会社 3,000 円/一人)
 - 【申込締切日】 平成 21 年 8 月 19 日 (水)
 - 【 申込方法 】 申込用紙に必要事項を記入の上、郵送、FAX または E メールでお願いします。
- キリトリ

シンポジウム「市場創造と技術革新」参加申込書

お申込先: 中国地区品質経営協会行

TEL (082) 532-6844

FAX (082) 532-6845

〒733-0011 広島市西区横川町 3 丁目 5 番 9 号 (世良ビル 404 号)

E-Mail qmac@a1.mbn.or.jp URL http://qmac.jp

会 社 名		お申込責任者:	
		TEL:	
		Eメール:	
住所 (〒)			
参 加 者 名		所 属・役 職	
参加者 (計 名)		受付確認連絡 必要 ・ 不要	
参加費 (計 円)		請求書発行 必要 ・ 不要	

* ご記入頂いた企業・組織及び個人情報、参加申込受付処理並びに当協会からのセミナーや行事のご案内のために使用します。